

視聴覚教材目録【ビデオ】

01 人権

タイトル	時間	対象	内容
アミーゴ友だち	15分	小学生 中学生 一般	それぞれ異なった文化や言葉・習慣をもった子どもたちが、ときにすれ違いながらも、スポーツや動物とのふれ合いを通して、眞の友情にめざめ成長していく。この作品を通して、異文化を次第に受け入れていく「心の変化」を体験してもらい、お互いに理解し合える心を育みたいと願っている。
生きているのがこわい ～いじめ、悲痛なさけび～	28分	成人	子供たちの、いじめを苦にして自殺する事件が後を絶たない。不幸にして自ら死の道を選んだ子供たちは、けっしてそのことを望んだわけではない。事実、いじめへの怒りや悲しみを綴った遺書を書き残している。この映画は、“生きているのが怖いのです”という遺書にスポットを当て、いじめは人権無視の非人道行為であることを考え、いじめ根絶へ立ち向かうことを訴える。
いじめっこザルと正直カニさん	12分	幼児 小学生 一般	いま、「心の知能指数」という考えが注目を集めています。おもいやりの心、自制する心、相手の気持ちに共感する心など、バランスの良い豊かな心を育むために、初期教育から見直し、再構築しようというものです。今日の「いじめ問題」の根も、この点に大きなポイントがあると考えられます。この作品は、わかりやすい昔ばなしをテキストの、「いじめ」という問題を個々で考えみんなで話し合うための素材です。
いじめを考える 被害者的心の叫び	16分	中学生	多くの痛ましい体験をもとに、被害者の苦しみと心に刻まれた傷の重さをかんがえる。
いじめを考える 加害者的心の弱さ	16分	中学生	多くの体験をもとに、加害者的心のゆがみや弱さ、卑怯な行動を黙認することがいかに悪いかを考えさせる。
いじめを考える 今、中学生として	21分	中学生	中学生のいじめ問題は、敏感で複雑な心に根ざしているため、その根絶は非常に難しい。この作品は、様々な問題をはらむ中学生の心に、今の自分の位置を見つめ直すきっかけ作りをしていく。中学生として人としての在り方を問うとともに、友だちの大切さや将来に向かっての生き方、そしてそのために今をどう過ごしたらよいか、じっくり考えてみようと訴える。
いじめを考える いじめを克服する	15分	中学生 高校生 一般	この作品は、いじめ問題と親との対話や教師への告発、友人への相談、その様々なやり方でクリアしてきた、元いじめられっ子たちが登場する。いじめ告発までの葛藤やいじめ克服への具体的な方策について彼らがその体験を語るという形式で、いじめに立ち向かう勇気を持つことが問題解決の第一歩となることを訴える。
いのちの輝く灯	48分	一般	あなたにとって「人権」って何ですか？あなたは自分を大切にするように周りの人も大切にしていますか？この作品を通して、人権問題とは、差別される側の問題ではなく、差別する側の問題であるということを認識し、差別する心理の背景とは何なのか、同胞の精神をもって行動するとはどういうことなのかを自分自身の問題として考える。

視聴覚教材目録【ビデオ】

今でも部落差別があるので すか？マイナスイメージの刷 り込み	28分	一般	絵本作家の卵・秋江に、子ども用の同和問題の絵本製作の依頼が舞い込む。同和問題をよく知らないのになぜか乗り気がしないし、避けたいと思ってしまった。前向きに取り組めないのはなぜか？次第に、偏見（差別意識）が知らず知らずに再生産されてる社会の仕組みに自分の課題に気付いていく。
うちへおいでよ	54分	一般	このドラマは、どこにでもありそうな家庭問題・子育て・老人介護・夫婦間の役割分担等相手の立場を思いやり、お互いの居場所を狭めない心遣いの大切さを、明るくさわやかに描く。
エイズってなに？	20分	中学生 成人	エイズの原因や病状、感染のし方、予防の方法、日常生活の中でのチェックポイントなどを、豊富な資料とアニメーションでわかりやすく示します。
エイズ 正しい知識と予防～	25分	高校生 一般	わが国エイズ研究の最先端技術を結集し、80万倍世界最新の電子顕微鏡を通してエイズの全容に迫り、感染症科の診察室から、海外旅行から帰った男性Aさんと、心配で訪れた主婦のBさんを通してエイズが体内でどのように広がり、死にいたらせるかについて電子顕微鏡と動画を交えて明らかにし、予防方法などを解説する。
エイズの授業～1年6組エイズの授業の記録～	30分	中学生 高校生 一般	来日時、エイズ患者であることを理由に宿泊を拒否されたデュケーさん、「隠さずに生きたい」と名乗りでた平田豊さん。授業でこうした人権侵害を知った生徒たちは、二人に手紙を書く。4ヶ月にわたる1年6組のエイズに対する意識の変動が感動を呼ぶ。
エールを贈るバス	29分	一般	直子(11歳)の母は障害のある少女の心を傷つけてしまう。直子はすぐに母の間違いに気づき心を傷つけた少女智香(8歳)に、母と二人で謝りに行く。
お母さんの仕事	20分	小学生	職業に対する児童の偏見や差別は、大人社会の意識の反映であると考えられます。その偏見をなくすためには、働くことの意味をきちんと捉え働く人の誇りを知る姿勢が求められるでしょう。この作品では、母の仕事を恥ずかしいと思っていた一人の少女が、誇りを持って働く母の姿に触れ、自分自身の差別心を克服し、働くことの尊さに気づいていきます。職業に対する偏見や差別をなくすために、働くことの意味を児童に考えさせます。
おじいちゃんの花火	25分	一般	今日の社会には同和問題をはじめ様々な人権問題が存在しています。これらの問題の解決のためには違いを認め合い差別をしない許さないという考えが必要です。この作品を通じて人と人とのつながりを大切にし、ひとりひとりの人が尊重される社会づくりについて考えてみたいと思います。
おばあちゃんありがとう	52分	一般	差別で文字を奪われながらも、一生懸命生きてきたおばあちゃん。そんなおばあちゃんの生き方から人間として共に生きる喜びと輝きを取り戻した家族や周囲の人々が、それぞれに新たな生活へと旅立って行く。この作品は、差別の現実に向き合い、支え合う中で、互いに理解し合いながら差別のない家庭・地域をつくる実践の在り方を示唆し訴えようとするものである。

視聴覚教材目録【ビデオ】

がんばれまあちゃん	48分	一般	生まれつき耳が聞こえなく、話もできない5才のまあちゃんが、障害にぶつかりながら温かな家庭に見守られながら成長していく姿を姉・かよの目を通して描く。
きいちゃん ～私、生まれてきてよかつた！～	21分	中学生～成人	原作者山元加津子さんの実体験を基に描かれた作品です。主人公きいちゃんは、体に障害があっても、前向きにひたむきに生きていきます。
ぐもり、のち、晴れ	40分	小学生 中学生	いつもは一人ぼっちで学校では口をきかない幸子、彼女はあるいじめのために言葉を失ってしまったのだった。この映画は、この少女の話をきっかけに先生を中心にして、クラス全員がいじめについて学び、成長した実践の記録である。
五井先生と太郎	16分	中学生	この作品の主人公・太郎の両親は、言語と聴覚に障害を持っています。しかし、2人は障害を「神が与えた運命」と受け止め、気高く生きています。その姿から、児童・生徒に差別や偏見をなくすことの大切さを考えさせます。
根絶！夫からの暴力	30分	一般	このビデオは平成13年10月13日から施行された「配偶者暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の内容を解説します。
しあわせをみつけよう	20分	小学生 一般	小学生たちがインスタント・シニア体験をしてみる。いつもは簡単な動作がうまくいかない、そこで町にはどんな困難があるのか点検に出かけると… 主体的に考え、気付かせ、そして行動に結び付けていく。
小学生の人権学習シリーズ 『人権』ってなんだろう	14分	小学生	人間が生まれながらにして持っている基本的な権利で、誰でも平等に幸せに生きる権利を持ち誰も侵してはならない人権について、5年3組でのドラマを通して、問題提起し子どもたちに考えてもらいます。
小学生の人権学習シリーズ 私の権利、みんなの権利	14分	小学生	5年3組でのドラマを通して、「子どもの権利条約」の中の、自分のことについて言う権利=『意見表明権』について問題提起し、子どもたちに考えてもらいます。
障害者的心	24分	中学生～一般	健常児との接し方や社会生活の中で感じる様々な問題点について、障害を持つ人が自らの視点で語っていきます。障害者の思いを理解し、接し方や手助けのあり方を学んでいきます。
女性 能力を発揮していきいきライフ ～仕事も家庭も充実～	20分	一般	男女雇用均等法制定後、女性の雇用者数は、1918万人で、全労働者の40%を占めるようになり、企業側も、職種を限定しないで女性を雇用する傾向が増加している。また、働く女性の30%を占めるパートタイマーの重要性や昇進・昇給等での地位の向上という職場の意識の改善も図られつつあり、さらに、仕事と育児の両立する職さがしによって、より豊かな人間的な自分自身を伸ばす機械を、女性自らが開拓しつつある。
しらんぷり	21分	小学生 一般	梅田俊作・佳子原作「しらんぷり」を素材に映像化したもの。いじめを目にしながら、いつもしらんぷりの少年が、ふとしたきっかけで、いじめを傍観することの非をさとり、いじめを対峙するまでの心の葛藤を描いている。

視聴覚教材目録【ビデオ】

セクシャル・ハラスメントと女性の人権	24分	一般	この作品は、セクハラとはどういうことなのか、具体的な事例を示しながらその実体に迫ります。さらに、なぜセクハラが起きるのか、セクハラを起こさないためにはどうしたらよいか、セクハラにあつたらどうすればよいか、等を示すとともに、考察を深めていきます。
セッちゃん	34分	小学生	高木家は父・雄介、母・和美、娘・加奈子、の三人家族。ある日、加奈子がいじめにあう「セッちゃん」という転校生について話し出した……。
セピア色の風景	55分	小学生 一般	妹の幸せを願っていた兄。それは日高川でつながっていた運命の糸だった。差別の厳しい父から学んで淳(中学生)は、明日に向かって「21世紀は僕らの時代だ…」と力強く叫ぶ。
草太の誓い	15分	小学生 中学生 一般	江戸時代農民や町民よりも低い身分に置かれた人々がいた。これはその身分に生まれた少年が受けた、差別と怒りの物語である。いわれのない差別その歴史的政治的背景や差別の不合理さを少年の澄んだ眼を通して描いている。差別や支配は時代や場所が変わっても姿を変えてはびこることがある。このビデオは同和問題の学習を助けるとともに人権感覚を養い差別や偏見を取り払う力を培う。
地域の虐待防止 ～幼い命の悲鳴を救うため に～	26分	一般	相次ぐ児童虐待事件。その悲惨な現実は、大きな社会問題となっています。この作品では、となりの子どもの悲鳴を耳にしたある主婦のドラマを軸とし、虐待問題への関わり方を探っていきます。
千夏のおくりもの	20分	一般	子ども虐待、DV、男女差別、育児差別。幼い子どもの目を通して、日常にある人権問題に気づき、一人一人が幸せになるためには、なにが一番大切なを考えさせるドラマ。
ツインズ17セブンティーン	55分	中学生 ～ 一般	人生の岐路に立つ美しい双子の姉妹。姉の真希は差別の現実から目をそらすことなくムラ(同和地区)の子ども達と共に逞しく生きる。一方、妹の友希は郷土の先人達に憧れ、文学や哲学に心を奪われ、広く世界に旅立っていく。
飛べない紙ヒコウキ	31分	一般	高校受験に悩む中学生が、チリ紙交換の青年の生き方を知ることにより、現在のさまざまな問題点が浮き彫りにされる。そして、少年の新しい道が開かれていく様子を描いた感動的な作品。
菜の花	30分	小学生 中学生 高校生 一般	昭和38年福岡県で障害事件が発生した。犯人の関口を追うのは、福岡県警の刑事松崎。素うどんが好きで、歴史研究が唯一の趣味という一風変わった男である。逮捕した関口を調べるうち、松崎は部落差別の被害者であることを知り、自分の中の差別意識に目を向けていく。
ならんで一緒に歩きたい ～30男女共同参画社会づくりに向けて～	16分	中学生 高校生 一般	日本では男女雇用均等法の成立や女子差別撤廃条約等女性に関する様々な施策が進められてきたが今女性たちは本当の意味での“平等”を手にすることことができたのか。この作品は国際婦人年・男女雇用機会均等法への日本の女性たちのこれまでの歩みや、女子学生の就職等、女性に対する暴力性の商品化等の問題や悩み等を取り上げる。

視聴覚教材目録【ビデオ】

何だろう？自分らしい生き方って	17分	中学生 高校生	この作品は男女平等という問題を、中、高校生に自分自身の問題として具体的に考えるような内容です。
虹のかけはし	30分	中学生	人はみんな、生まれながらに平等なはずなのに、いまだにいろいろ差別に苦しむ多くの人たちがいるのも事実です。特に同和問題といいうわれのない差別は、人々の無理解から生まれます。この映画は、差別のない社会の実現のため若い世代の人々が同和問題に対する正しい理解を深めるのに役立つことを願って制作してあります。
はげ	16分	小学生	病気のために、頭がはげてしまった小学1年生の日々を、子どもの視点から出来るだけ具体的に描いたアニメーション。
橋のない川	139分	中学生 一般	住井すゑさん著書の「橋のない川」を映像化したのが本作品です。明治時代の奈良の農村、小森に住むある兄弟を中心に物語が描かれている。
ハンセン病	41分	一般	ハンセン病は、かつて”らい病”と呼ばれ、迷信と因習がついた「遺伝病」として患者やその家族を苦しめてきた。この記録が、差別の事実、人権迫害の事実、歴史をいささかも免罪するものではないことは、この記録の前提である。「せっかく人々が忘れようとしているのに」といわれる今こそ、語り継がれなくてはいけないのだ。
ハンセン病を知っていますか？	43分	一般	ハンセン病の古い歴史から、現代医学で治る病気となるまでの経緯を紹介。そして、長い間の誤解や偏見に耐え、今新しく地域住民との交流が始まっているハンセン病元患者さんの姿を通して、ハンセン病を通して、ハンセン病に対する正しい知識とハンセン病問題を克服する方法を提案します。
負けるな！千太	24分	幼児 小学生 一般	人間も他の生き物と同じように、残酷な心、攻撃する心を持っています。誰の心の中にもいじめ虫がいるのです。今、ひとりひとりが自分のいじめ虫と向き合い、どう付き合っていくかが問われています。この物語は弱いものへの慈しみや命の尊さを基本に、誰の心にもいじめ虫がいること、いじめという行為がいかに強く、無益であるかをアニメーションの特性をフルに活用して描いています。
街かどから	24分	一般	静かな住宅街に起こった自転車事故をきっかけに、地域社会の人間関係の気薄さや、人々の自分勝手さが浮き彫りになる。人々が互いの人権を尊重し、心豊かに生きるための権利と責任について問いかける。
みみをすます(字幕版)	46分	一般	聴覚障害者にとって「聞く」とは何か、そして「聴こえない」という「障害」って何だろうかということを、障害者自身の体験を共有することで考えていく。
メール	54分	一般	身に覚えのない中傷や同和地区出身であるなど、ネット上の掲示板に書き込まれ落ち込む女の子が、クラスメートの励ましや、周囲の大人たちの支えで、自ら立ち直っていく様子を描いたもの。インターネットによる人権侵害の悪質さ、差別のない心の大切さを訴えている。

視聴覚教材目録【ビデオ】

やめようネットでウソと悪口	27分	小学 高学年	この作品では、みなさんがインターネットを使うとき、他人に迷惑をかけたり、お互いに不愉快な気持ちにならないように、上手に利用するにはどうしたらいいのかを紹介しています。
若い波紋	30分	高校生 一般	私たちの日々の暮らしの中で、ことさら人権問題を意識することはあまりないかも知れません。しかし、差別は人の心の中に潜んでおり、何かの拍子にフッと表にでてきます。この映画は、身近な人権問題をきっかけに自分たちのできることから行動を起こしてゆく高校生たちの生き生きとした姿を通して、毎日の暮らしの中に人権意識を持つ大切さとともに次代を担う若者への希望を描く。
分かりあえる季節	52分	一般	この作品は、差別のない家庭、地域、職場、学校等をつくるための実践のあり方を示唆し、部落差別の解消を基本にした県民相互の交流と連帶を訴えようとする。
ワシントンポストマーチ	40分	一般	生まれた時の病気がもとで脳性マヒになった主人公が姉の結婚式をめぐって親戚による差別という厳しい現実に直面しながらも友達への優しい心を失わず明るく前向きに生きる姿を描く。
私たちと人権(家庭編)	29分	一般	堅い絆で結ばれている家族の中にも色々なものの見方や考え方、意識の違いがある。そうした身近な問題を色々な角度から提起し私たちがなぜ、このような意識や考え方にならわれているのか、それをなくすにはどうすればよいか考えさせる。
私たちと人権(課題編)	30分	一般	社会には部落差別をはじめ女性や障害者、外国人に対するさまざまな差別がある。これらの問題を解決するために、自分をはじめ多くの人々が、深くかかわっていることを自覚し、自分自身の人権意識を問い直し、自ら考え、生き方を変え、行動する必要を訴える。
私たちと人権(職場編)	30分	一般	家庭編に続く作品。職場に焦点をあて、職場の一人一人がお互いの立場を尊重し、人権意識を高めていけば、明るく、楽しい職場になること、そのためにはどうすればいいか、私たちの意識やものの考え方について問題を提起する。